

第2回 八代・天草シーラインに関する勉強会

議事要旨

1. 日時

令和7年1月31日（金）10:00～11:00

2. 場所

熊本県庁防災センター 307会議室

3. 出席者

- ・八代河川国道事務所 副所長
- ・熊本県 交通政策課長
道路整備課長
- ・八代市 総務企画部長
- ・上天草市 副市長（企画政策部長 事務取扱）

4. 議事要旨

- ・八代、天草、宇城、人吉・球磨、水俣・芦北地域の現状及び地域の課題について確認した。
- ・今後、勉強会メンバーが連携・協力して、県や市町村の計画等を踏まえ、地域の目指す全体像を整理していくことを確認した。

5. 主な発言

〔八代市〕

- ・市内で計画されている工業団地や市の企業誘致の戦略を含めて、地域の全体像を整理した方がよい。
- ・県南地域には災害時における支援物資の集積拠点が無く、八代・天草シーラインがあれば本市を拠点として支援物資の横展開も考えられる。

〔上天草市〕

- ・県南地域は、面積や人口に対して観光の割合が現状低くなっているが、ポテンシャルはもっと高いと思う。

〔熊本県〕

- ・インバウンドが増えている。観光・企業立地分野等の伸びしろの部分を探掘りができるのではないか。
- ・県や市町村の地域計画等で掲げている将来計画を取り込んで、分野毎に深掘りしていければと思う。

〔八代河川国道事務所〕

- ・地域のポテンシャルを生かしきれているのかどうか再整理し、今後、地域の全体像をどう示していくのか検討していく必要がある。